3Dホースシューマニュアルの製作

Production of a 3D Printed Horseshoe Modeling Manual

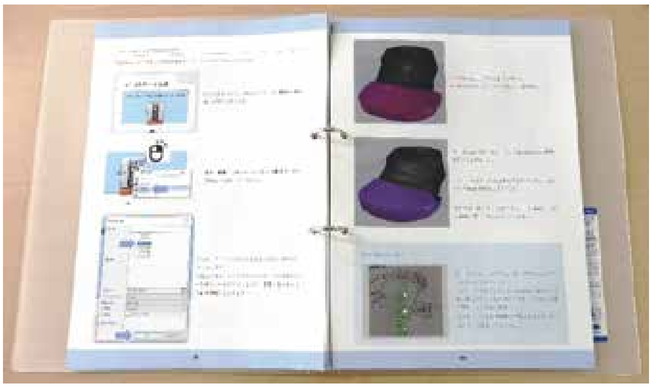
ものづくり支援センター　印南　小冬

■支援の背景

サラブレッドの生産・育成に関する事業を行っている（公社）日本軽種馬協会では、2022年より当場の支援のもと、馬の肢勢異常の矯正や蹄疾患などに使用する特殊蹄鉄を3Dプリントで作成する3Dホースシューの開発を行ってきました。今回、3Dホースシューを全国の装蹄師に活用してもらうため、個体に合わせて特殊蹄鉄の形状を3Dモデリングする手順を解説するマニュアルを製作することになり、支援の依頼がありました。そこでPDF形式のマニュアルを製作し、そのうち一部を動画化しました。

■支援の要点

1．マニュアル化が必要なモデリング作業内容の整理
2．モデリング作業手順のマニュアル製作
3．製作したマニュアルの中から、特に利用頻度の高い手順を動画化



モデリングマニュアル

マニュアル動画

■支援の成果

1．3Dモデリング未経験者でも特殊蹄鉄の3Dモデルデータを作成できるよう、モデリング手順を詳細にマニュアル化しました。
2．マニュアルの一部を動画化したことで、手順がより視覚的に理解しやすくなりました。
3．マニュアル・動画については日本軽種馬協会ホームページ上で公開されています。

（公社）日本軽種馬協会静内種馬場　軽種馬生産技術総合研修センター
日高郡新ひだか町静内田原517　Tel. 0146-46-2321

※本技術支援は、日本軽種馬協会が「NAR競走馬生産振興事業」の補助を受け「軽種馬経営高度化指導研修事業」の一環として実施したものに対して行われました。